

⑦～⑩（給水装置研修）

講義型

⑦給水装置の基準・給水装置工事研修

基準や関係法令など、給水装置工事を行う上で必要な給水管の取り出しや配管方法に関する各種規定、給水工事の申込方法について学習する研修です。

⑧給水装置模擬設計研修

給水装置の設計に必要な水理計算の手法を学び、これを基に給水管の口径決定等を行いながら、給水装置の模擬配管図面等を作成し、給水装置工事等の設計及び審査業務について学習する研修です。

⑨竣工検査模擬体験研修

竣工図面の記載内容を正しく理解し、竣工検査に必要な知識やポイント、及び水圧や水質試験に関する技術を習得する研修です。

⑩給水装置の維持管理及び事故事例研修

実際に起きた事故事例等を学習することにより、給水装置全般における維持管理方法等についての知識を習得する研修です。

- 対 象 給水装置の設計、検査、維持管理に携わる職員
- 定 員 26名（最少開催人数9名）
- 開 催 日 令和3年9月9日(木)～令和3年9月10日(金)【2日間】
- 申 込 期 限 令和3年5月31日(月)
- 研 修 会 場 大阪市水道局
体験型研修センター
- 受 講 料 16,500円（税込）
- 講 師 大阪市水道局職員
- 持 ち 物 筆記具、職員証



時間	内容
【1日目】 9:00～9:30	受付
9:30～17:00 (昼食休憩 を含む)	開講式
	給水装置にかかる基準について 給水装置にかかる基準や関係法令について学習します。
	給水装置工事について 給水管の取り出し方法や配管方法等に関する各種規定、及び給水工事の申込方法について学習します。
	水理計算 図表を使った水理計算方法について、例題を使用し、様々な建物形態における水理計算手法を学習します。
	模擬設計（給水装置図面の作成） 模擬設計（仮想配管図）を行い、給水管口径等の妥当性を検証しながら、最終的に給水装置図面を作成する能力を習得します。
【2日目】 9:00～9:30	受付
9:30～17:00 (昼食休憩 を含む)	竣工図面の理解と検査時の注意事項 竣工図面の記載内容や竣工検査時に注意すべき確認事項（使用材料、配管形態、防護方法等）について学習します。
	水圧・水質試験の実施 模擬配管を設け、構造・材質に関する確認や水圧・水質試験（残留塩素等の簡易な検査）を体験しながら学習します。
	受水槽の構造・設置基準 受水槽の設置基準について説明するとともに、受水槽の構造及び各部分の動作や竣工検査時の検査項目、基準についても、実際の受水槽（ミニチュア版）を用いて、学習します。
	直結増圧式ポンプユニットの構造 直結増圧式ポンプユニットの構造について学習します。
	直結増圧給水設備の操作・復旧方法 直結増圧給水設備の操作方法や復旧方法について、実際のブースターポンプを使用して体験しながら学習します。
	給水装置の維持管理 給水装置に関する法律および規則等について学習します。
	給水装置における事故事例 実際に起きた事故事例について学習します。
	閉講式

⑪ 浄水管理研修（初級）

講義型

浄水処理過程における運転・維持管理と、浄水処理施設について学ぶ研修です。

- 対象 浄水場の運転・維持管理に携わる職員
- 定員 10名（最少開催人数7名）
- 開催日 令和3年10月15日(金) 午前半日
- 申込期限 令和3年 5月31日(月)
- 研修会場 大阪市水道局体験型研修センター
- 受講料 4,400円（税込）
- 講師 (株)大阪水道総合サービス
- 持ち物 筆記具、職員証



時間	内容
9:00～9:30	受付
9:30～12:00	開講式
	浄水処理施設の構造と運転・維持管理
	浄水処理過程の各施設の構造とその運転管理、維持管理の留意点等について講義形式により解説します。
	浄水プラントの説明
実際の浄水処理フローをスケールダウンした浄水プラントを用い、各施設について説明します。	
	閉講式

⑫ 浄水管理研修（中級）

実技型

実際の浄水処理フローをスケールダウンした浄水処理プラントを用いて、浄水処理過程における運転・維持管理と水質管理手法について学ぶ研修です。

- 対象 浄水場の運転・維持管理に携わる職員
- 定員 10名（最少開催人数7名）
- 開催日 令和3年10月29日(金)
- 申込期限 令和3年5月31日(月)
- 研修会場 大阪市水道局体験型研修センター
- 受講料 22,000円（税込）
- 講師 (株)大阪水道総合サービス
- 持ち物 筆記具、作業服、職員証
※ヘルメット及び安全靴は貸出します



時間	内容
9:00～9:30	受付
9:30～17:00 (昼食休憩を含む)	開講式
	浄水処理過程における水質管理
	取水した原水を水道水にするまでの基本的な流れを確認して、浄水処理の基本事項を講義形式により解説します。
	浄水処理プラントの説明
	実際の浄水処理フローをスケールダウンした浄水処理プラントを用い、各施設について説明します。
	ジャーテスト実習
	ジャーテストを行い、薬品注入率やpHなどの条件の違いによるフロックの形成状況や沈降状況の違いを観察し、ジャーテスト後、受講者が水質測定を行い、水質変化について体験学習します。
	水質分析実習
浄水処理プラントの各処理過程で採水し、その水質を受講者が水質測定を行い、各処理過程における水質変化について、体験学習します。	
水質計器校正実習	
浄水処理プラントの各処理過程に設置されている水質連続監視機器である水質計器の校正を受講者が行い、体験学習します。(濁度計、pH計、残留塩素濃度計)	
	閉講式